

# いきいき

今号のテーマは  
「大いなる発展への一歩」



八角形の屋根に宝珠をのせた祈りのホール



【八角堂】の庭から手が届きそうな本妙寺仁王門



ご来賓の皆様



挨拶を行う小山代表

看取りまで行う  
特別養護老人ホーム

## 八角堂

落成祝賀&見学会

5月30日、ピュア・サポートグループの新施設、特別養護老人ホーム「八角堂」落成祝賀会と見学会を開催。医療・福祉・介護関係者、花園・城西・一新校区の方々など約70名が出席され、「地域の福祉充実につながる」と大きな期待を寄せておられました。

皆様を癒し続けた  
「さぶ」が天昇しました。

ピュア・サポートグループ代表

小山 敬子

平成9年から「おとなの学校」(旧博寿園)本校の「守り神」であった犬の「さぶ」が6月1日、がんのために天昇しました。闘病中はスタッフやお客様から「さぶ、大丈夫?」と声をかけてもらっていました。しかし、私が心から残念だったのは、最後に「犬がいるのが気に入らない」というご家族がいらっしやったことと、その事実をこの誌面で伝えることに、当グループのリスクマネジメント委員会が躊躇したことです。

本当に残念なことです。「さぶ」が一体どれだけ沢山の高齢者の心を癒し、救ってきたかを知る人間であれば、何の「てらい」もなく彼の功績を讃えられたでしょう。

当グループは大きくなろうとしています。でも、それは間違いでしょうか? 「さぶ」の存在や功績を人々に伝えることが出来ないのであれば、グループとして発展するのは間違いです。逆に、伝えられるだけの人間性を私達が持ち得るのであれば、それは大いなる発展の第一歩です。

小規模多機能型居宅介護

# はっぴいはうす 六番館 がオープン!



個室は外光をしっかりと取り入れ  
明るい雰囲気



広々としたリビングで寛ぐお客様

**健**

軍電停そばにオープンした「はっぴいはうす六番館」は、

1階が小規模多機能型居宅介護、2階が母子家庭就労支援ハウスになっていきます。明るく開放的な雰囲気の特徴です。すでにご利用のお客様もおられ、リビングでスタッフと談笑したり、食事を楽しんだり、思い思いの時間を過ごしていらつしやいます。フリーダイヤルでのお問い合わせだけでなく、ぜひご見学にもお越しください。

## 《施設概要とご案内》

■ 名 称 / はっぴいはうす六番館

■ 住 所 / 熊本市健軍3丁目48-15

■ 定 員 / 25名 (通い15名・泊まり9名)

■ 利 用 / 要介護・要支援認定を受け、熊本市に住所がある方(認知症の方を含む)

■ 料 金 / 介護度により介護保険告示上の1割 (詳細はお問い合わせください)

[食費・おやつ代・おむつ代・くもん学習療法などの実費負担は別途]

■ スタッフ / 24時間常駐

■ サービス / 地域密着型の介護 通い(送迎あり)を中心に泊まり・訪問

お問い合わせはフリーダイヤル ☎0120-125253へ

## 緩和ケア病棟

### ＊ご遺族と茶話会＊

5月16日午後、【ファイン】緩和ケア病棟ではご遺族をお招きし、医師・看護師・介護士との茶話会を催しました。当日は8名のご家族が参加され、栄養部が用意した軽食と飲み物を手に、スタッフと故人の思い出を語り合っておられました。亡くなった方を偲ぶ時間はご遺族の悲しみや喪失感を癒します。緩和ケア病棟では今後もこのような場を設け、療養を続ける方やご家族に寄り添う、心からのケアを目指します。



穏やかに和やかな語らいが続きました

回復期リハビリテーション病棟・緩和ケア病棟  
メディカルケアセンターファイン

ファイン リハビリテーション部  
報告：作業療法士 栗崎 智子

## 取り組み進む、ファインCI療法

脳卒中などの後遺症で麻痺した上肢(腕・手)を、集中的に動かす訓練(1日5時間・10日間)で機能を改善するのがCI療法。【ファイン】では、リハビリテーション部の作業療法士が、数名の方にCI療法を実施中です。今回は、その一例をご紹介します。

**A様** (男性・約2年前に脳出血発症・右片麻痺)

### 《困っていること》

麻痺した右指が開きにくい。細かい物が掴めない。右腕を動かすと体も一緒に動く。

■ CI療法実施期間 10日間

■ 訓練時間 10:00~12:00 / 13:30~16:30

■ 訓練方法 1対1で対応。20種以上のメニューを提案。その方に合った様々な訓練を行い、各関節や指の機能改善を目指す。常に作業療法士が動作評価を行いながら訓練内容を修正。

### 【右腕・手・指の改善例】

- 歯ブラシを掴む
- スポンのフックを掛ける
- 冷蔵庫を開閉して物を出す
- 風呂で背中を流す
- 両手で顔を洗う
- 文字を書く等が出来るようになった

### 訓練例 (イメージ)



①麻痺のある右手で作業



②お手玉を、手のひらを返して落とす

## 芋苗植えて 自然にふれる



**5**月30日、【熊本市 母子福祉センター】敷地内の畑で、児童健全育成・ふれあい事業「芋苗植え」を実施。参加した5組の親子さんの中には「鎌を持つのは初めて」という方もいましたが、木山館長の指導で「やってみると面白い！」と夢中に。土の中のミミズに驚きながらも、自然にふれる喜びを体感していました。なお、秋には収穫も予定しています。

## テレコミュニケーター養成講座!

**平**成21年度の新規事業「テレコミュニケーター養成講座」(全3回)が6月7日にスタート。技能の修得を目指す皆さんが、真剣な表情で受講されました。就労につながるの期待もあってか、問い合わせの多かったこの講座。午前9時～午後4時まで、講師の指導に耳を傾けながらメモを取る受講生の表情は、「働きたい!」との意欲にあふれていました。



橋本絵梨子先生の指導で10名の方が受講

社会福祉法人 照敬会 

NPO(非営利性法人)  ここへおいでよ

## 熊本市 母子福祉センター事業(例)

■ ノーバディーズ・パーフェクト・プログラム (NPプログラム)

受付/①8月8日～  
(母子家庭・事前面接あり)

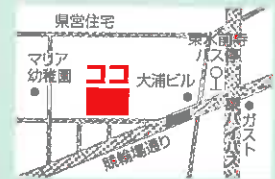
②8月8日～  
(父子家庭・事前面接あり)

定員/①②共に14名(託児利用できます)

日時/10月～11月(主に土曜日・8回受講)

平成21年度・講座日程を記載した「センター講座ご案内」が完成!当センター窓口及び市役所子育て支援課、各市民センター等の公共機関の窓口で配布中です。

各種相談(法律(要予約)・就職・家庭一般・医療・介護)も実施中です。ひとりで悩まず、どうぞ気軽にご利用ください。



● お問い合わせ

熊本市 母子福祉センター

熊本市水前寺 4-47-50

TEL096-385-1160

FAX096-385-1379

## 熊本市 夢もやい館

好評です!

「いきいき健康講座」

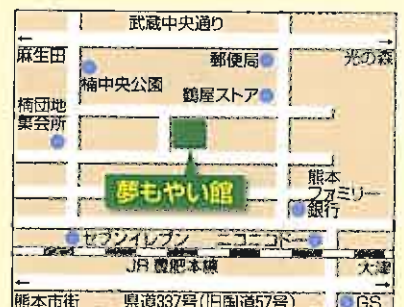


老化のメカニズムや運動の必要性を語る米澤教授



参加者の多さが、健康意識の高さを物語っています

**子**育て中のママと子ども、地域の高齢者など幅広い世代が利用する【熊本市 夢もやい館】。様々な活動の一環として行っているのが「いきいき健康講座」です。5月21日は、「加齢と年齢」と題して東海大学専任教授の米澤久氏が講演。教授は、「老化はまず、血管や血液から始まります。日頃から適度な運動や日常生活での活動(炊事、洗濯など)で体を動かして、血液の循環を良くしましょう」と説明。約20名の参加者は、時折メモを取りながら熱心に聞き入っていました。



■ 住所 〒862-0003 熊本市橋1-20-5-101

■ 電話 ☎096-338-3210

■ 休館日 日曜・祝祭日

**料理研究部 美味しいから販売も**

料理研究部では毎月3回、通所の生徒さん(5~6名)が集まり、スタッフのサポートで「こちゃんクッキー」や「こちゃん酒饅頭」などを手作り。作業が始まると「粉を練るのは私が」、「私は皮をのばすけん、あなたはあんこを丸めて」などと仲良く分担。クッキーは毎週土曜、錦ヶ丘コミュニティセンターで行われる「萌の里」(西原村)の朝市でも販売しています。

慣れた手つきで仲良く饅頭作り



**放課後も部活で**



「おとなの学校」の生徒さんは、くもん学習療法や社会・体操などの授業が終わった後も元気がいっぱい。なんと、最近では部活に励む生徒さんが急増中。はつらつとした笑顔をご覧ください。

**太鼓部 7月は清正公祭りに参加**

太鼓部は、ざんなん保育園の園児さんと卒園生のバチさばきに感動して発足。4~5名の部員は地道な稽古を続け、昨年秋の「尾ノ上まつり」では大きな拍手を浴びました。今年7月の最終土曜日には、ざんなん保育園の先生や卒園生、本校スタッフなど総勢40~50名のチームで加藤神社の「清正公祭り」にも参加予定(19時~20時頃)です!



尾ノ上まつりでも大活躍

**応援部 ただいま青春まっ盛り**

体育の授業から発展した応援部。5月16日の【おとなの学校】合同大運動会では学ラン姿で登場。元気な声で紅白両チームにエールをおくりました。女性を含む5~6名のメンバーは本校行事に華を添えるほか、各種の地域行事にも参加予定。部員は「まだまだ青春」「今が最高!」を Motto に、さらに練習に励んでいます。



合同大運動会で練習成果を披露

**合唱部 歌えばすっきり、晴れやか**

合唱部の部員は現在15名前後。津原亜希先生と中口友希先生の指導で毎月2回、練習を続けています。6月28日、東部公民館で行われる東部地区老人クラブ連合会のイベントにも参加し、「川の流れるように」を熱唱。部員は異口同音に「あっという間に時間が過ぎる」「歌うと楽しくてスッカリ!」とコーラスの魅力にはまっています。

若い2名の先生も指導に熱が入ります



見て! ひたむきでステキな表情

その後、「高齢者が元気になる良いシステムだと思っので、青藍会の介護老人保健施設「ハートホーム山口」も学校形式にしたい」とご相談があり、当グループも支援を約束。青藍会では3月から取り組みを始め、4月には全面的に学校形式の介護サービスを導入。さらに、「6月20日に授業を見ていただき、その後、小山敬子代表に講演をお願いしたい」とのご連絡が。夢のある介護サービスが全国に広がっています。

**山口県でも【おとなの学校】!**

医療法人 青藍会



学校形式を導入した【ハートホーム山口】の授業風景

走って、投げて、讀んで、

笑顔

大運動会 5月15日・16日開催

**目**ごろの体育の成果を発揮する、【おとなの学校】の大運動会。5月15日はパン食い競争や玉入れのほか、お菓子を掴む「はなしませんよ」が人気を集め、選手も応援席も大賑わい。普段は伸びない腰がずっと伸び、歩行スピードもアップ。精一杯がんばった効果か、この夜、生徒さん全員が熟睡に近い“良眠”でしたよ。



玉入れは紅白チームが拮抗する大熱戦!

ゴール目指して力走する生徒さん

全員参加、紅白チームが熱戦!



力強く美しく選手宣誓



玉入れでは腰を伸ばして大活躍の方も



会場アナウンスも生徒さんが担当



最高に盛り上がった綱引き



最優秀賞の表彰に思わず笑顔

**5**月16日は【おとなの学校】入所&通所の生徒さんのほか、【はっぴいはうす】など各施設のお客様も参加。紅白チームの選手宣誓のあと、全員参加の各種競技がスタート。得点が発表されるたびに両チームから大きな拍手が起こり、級友の珍プレーでは大爆笑。終了後は通知表授与のほか、各賞の発表もあり、充実した1日でした。

【おとなの学校】岡山校!  
特定医療法人 清風会



本校でスタッフ研修中の清風会の皆様

ピュア・サポートグループの事業の中心となる介護老人保健施設「おとなの学校」。高齢者を元気にする学校スタイルの介護サービスは全国的にも注目を集めています。今年1月28日、この取り組みに共感した岡山県の「特定医療法人 清風会」の役員の方々が本校を視察。清風会の皆様は、生徒さんの授業風景を見学し、さらに先生役のスタッフの育成法などを熱心に質問。その後、「清風会が運営する介護老人保健施設「ひまわり園」を、【おとなの学校】岡山校(仮称)としたい」とのご相談があり、当グループも快諾。岡山校では6月にぐもん学習療法法のスタッフ研修を行うほか、10月開校(予定)に向けて準備を進めています。がんばれ岡山校!

### アロマの香りで癒し

健軍校区1町内



5月11日の健軍1町内いきいきサロンは、コールセンターの上田裕紀子がアロマテラピーを説明。疲れやストレスを癒す効果もある「香り」について話をした後、参加者一人ひとりにオリジナルのアロマスプレーを作り好評でした。

### ストレッチで体も軽やか!

健軍校区5町内



4月18日に行われた健軍5町内ふれあいいきいきサロンでは、【メディカルフィットネス ファイン】の米村健康運動実践指導者によるストレッチを実施。体を柔軟に保つことは、ご高齢の方の転倒防止に役立つとあって、どなたも真剣でした。

### 肩こり・腰痛予防の簡単体操

泉ヶ丘校区



5月26日、泉ヶ丘ふれあい交流サロンには【メディカルフィットネス ファイン】の今村健康運動指導士が訪れ、高齢者に多い肩こりや腰痛などの予防や緩和に役立つ体操を指導。イスに座ったままでも出来る簡単な運動とあり、参加者も楽しみながら取り組み、効果を感じておられました。

### おとなの学校の授業を体験

泉ヶ丘校区1町内



泉ヶ丘1町内の広木よかばいサロンが5月22日に行われ、【おとなの学校】本校の言語聴覚士の白木、介護部責任者の種子永が、保健体育(嚥下障害)と社会科(回想法)の移動教室を実施。参加された方々からは、「ためになった」「面白かった」との声をいただきました。

### ますます元気に!栄養&運動指導

帯山校区



5月13日の帯山校区社協主催「ふれあい給食」には、約40名の方が参加。給食の前に、PSG【居宅介護支援事業所】の浦田管理栄養士がメタボ予防に役立つ食生活をアドバイス。さらに【フィットネス ファイン】の今村健康運動指導士が家庭で出来る簡単な運動を指導。皆様の健康増進のお手伝いをしました。

### 認知症の正しい知識を

月出・長嶺校区民生児童委員協議会



6月12日、月出・長嶺向校区民児協の皆様が、延命庵の武徳殿で例会を開かれました。会の前には、【はっぴいはうす参番館】の塚岡管理者が認知症について講話。その定義や種類、家族の対応などを話しました。また、皆様は例会終了後、【ゆいの家】などを見学、爽り多い例会となりました。

### 充実した施設に感嘆!

西原校区民生児童委員協議会



6月9日、西原校区民児協の方々19名が特別養護老人ホーム【八角堂】で例会を開催。併せて、同施設内を見学されました。皆様は、本妙寺仁王門の真横という立地、ゆったりとした部屋やリビングなどに感嘆。口々に「我が家のような雰囲気素晴らしい」と感想を述べておられました。

### 回想法で弾む会話

健軍校区3町内



5月29日の健軍3町内いきいきサロンでは、地域で大好評の【おとなの学校】の移動教室を実施。おなじみ白木STの嚥下障害予防体操や種子永介護責任者の回想法で、「楽しい授業」を体験された皆様。特に回想法では、子どもの頃の遊びや思い出の歌などに花が咲き、時が経つのも忘れるほどでした。

### 【対応】

■師長の判断で面会終了後、看護師がA様の患部を消毒。さらに病院を受診していただきました。診察の結果、A様は「化膿したり、痛みが続くことがなければ特に通院の必要もないようです」とのこと。丁寧に謝罪し、何かあればご連絡をお願いすると共に治療費をお支払いしました。また、夕方には本校責任者と師長がご自宅に伺いお詫びしました。

### 【経緯とグループ理念】

■5月12日、A様のご主人が本校を訪れたとき「さぶ」の姿を見られ、「家内がこの犬に噛まれたのに、何でまだここに繋いでいるのですか?病院を持つグループなのに恥ずかしい行動とは思わないのか?次回、まだこの犬がいるようなら承知しないと、上の方に伝えてください」と静かな口調で言われました。本校では再度、謝罪しました。

■A様のその後の体調をお尋ねしなかったなど、本校のフォロー不足がご主人の苦情になったのは反省点ですが、「さぶ」を排除することはグループとしては出来ませんでした。12年余の間、セラピー犬として活躍し、玄關でお客様を迎えていた「さぶ」。その後は末期がんが判明。闘病中の姿を見て、「私も頑張るから、さぶも頑張る」と励ますお客様や、スタッフの介護を受けながら6月1日に天昇しました。グループが苦情を改善する姿勢は今後も不変ですが、全てを解決するのは困難な場合もあることをご理解いただければと思います。

### リスクマネジメント委員会報告

今回は、「おとなの学校」本校に寄せられた苦情への対応をご報告いたします。

### 【苦情内容の具体的状況】

1月24日、「おとなの学校」本校のセラピー犬「さぶ」が、お客様の面会に来られたご親族A様(女性)の右大腿部に突然、噛みつきました。スタッフが直径5cm位の歯形と内出血を確認し、病院での受診をお勧めしましたが、A様は「ここで消毒してもらえればいい」との意向だったので面会を優先していただきました。



## 完璧な親はいない～その②

# NPプログラムは「熊本市市民協働モデル事業」にも採用



保育中の園田ファシリテーター



NPO(特定非営利活動)法人

【こへおいでよ】ではNP(ノーバディーズ・パーフェクト=完璧な親はいない)プログラムを、平成19年度熊本市市民協働モデル事業「ひとり親支援」企画として提案。意欲的な取り組みとして採用され、平成20年10～12月【熊本市 母子福祉センター】健康講座として実施。官民一体の子育て支援の好例となりました。

園田貴子ファシリテーターは、「平成21年10～11月にもNPプログラムが母子家庭・父子家庭を対象に【熊本市母子福祉センター】で実施されます。8月8日から受付が始まりますので、ぜひお問い合わせください。昨年の参加者が『皆さんの育児の悩みや不安を聞き、私も孤立感や心配が少し解消しました』とホッとされたように、今年も参加者にとって有意義な講座となるようお手伝いしたい」と語っています。

## 元気な笑顔と一緒に 私達がお弁当をお届けしています!

安心・安全な食材を使った手作り弁当が好評の【カロリー庵】。宅配でお届けしている各種お弁当は、現在14人のスタッフが担当。昼食(10:30～12:00)・夕食(15:30～18:00)の1日2回、皆様のもとにお届けしています。配達時には、「安全・確実・迅速」はもちろん、笑顔いっぱいでお客さんと接するよう心掛け、ご挨拶だけでなく、もう一声お掛けて体調の変化なども気づくように配慮しています。これからも【カロリー庵】のお弁当をよろしく願います!



元気いっぱいに宅配業務に当たるスタッフ

有限  
会社

**カロリー庵**

ご注文

下記のフリーダイヤルでお気軽に  
《弁当・オードブル共に1週間～2日前までのご予約をお願いしています》

お問い合わせはフリーダイヤル ☎ 0120-125253 でお気軽にどうぞ!



セドナ・レポート ①



セドナ・カテドラルにて

# たくさんの方を幸せにするために

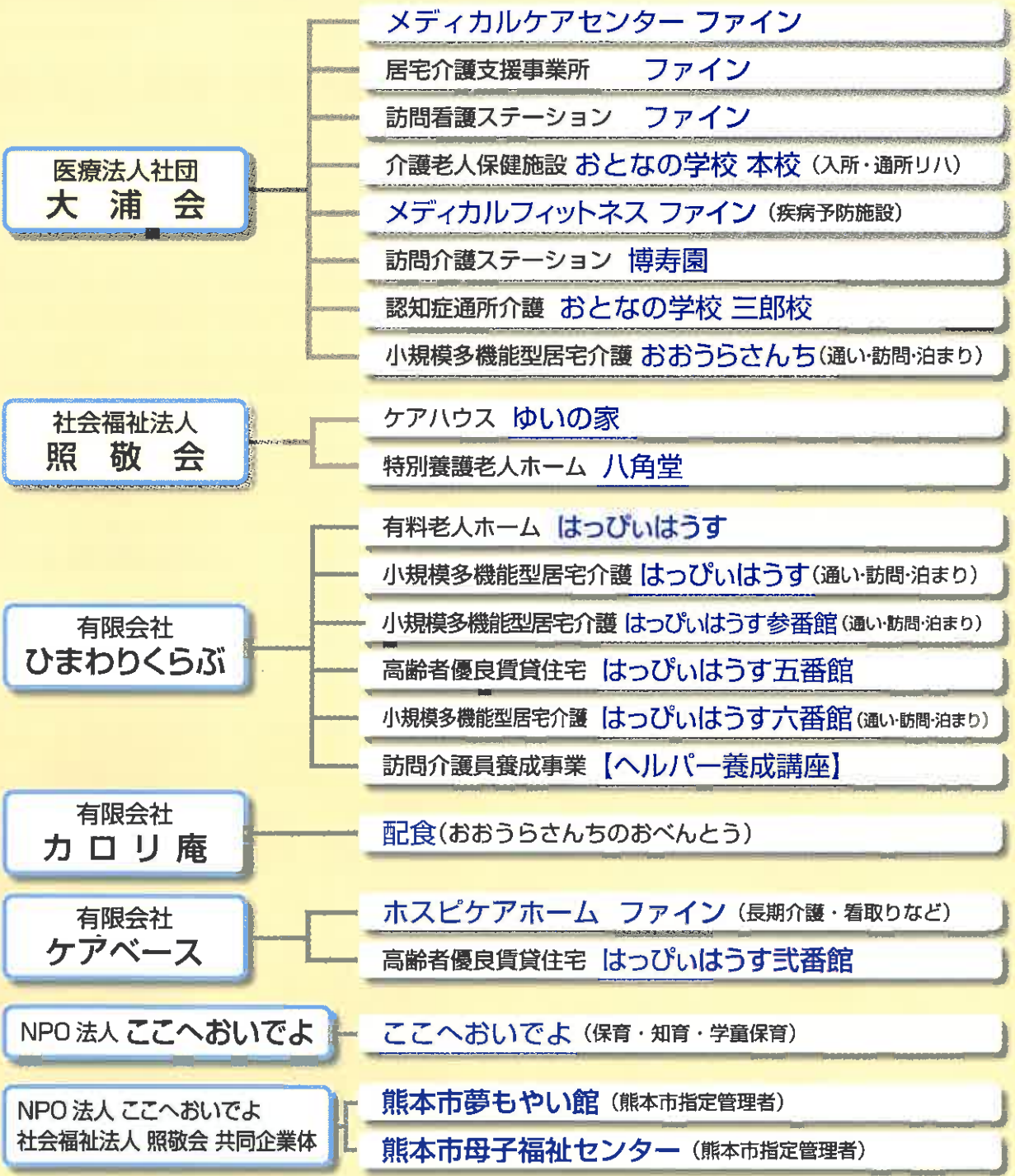
ピュア・サポートグループ 代表 小山 敬子

私は今、「もっとたくさんの方々を幸せにしたい、もっと世の中の役に立つことがしたい！」と考えています。そのための研修の一つが、5月末のアリゾナ州セドナ訪問。ナバホ族など先住民族の聖地で、世界中から癒しや心の再生を探求する人々が訪れる場所です。赤い岩山で瞑想していると、体中の細胞がみずみずしく生まれ変わるような波動を感じ、「医療・福祉・介護の分野で新たな感動と幸せを創造したい！」との想いを強くしました。今後も、折に触れて皆様にセドナ体験をお伝えします。



ピュア・サポートグループは多彩な事業を展開し、地域の皆様に癒しと安心をお届け致します。

## ピュア・サポートグループ



各事業のお問い合わせ・ご注文はコールセンターへどうぞ！

いつも にこ にこ さん  
**0120-125253**